



新型コロナウイルス感染症対策について

1.はじめに

この資料は一般社団法人神奈川県バスケットボール協会（以下、県協会という）が講習会を開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症(以下、コロナという)の感染リスクと、感染症対策、講習会の前後や開催期間中において感染した場合の対応について記載しています。

受講者は本資料についてすべて目を通し、同意した上で講習会に参加してください。

なお、この資料は感染状況等に応じて、変更される可能性があります。

2. 講習会参加に関する「感染リスクの確認」と「同意」

①感染リスクの確認

集合型の講習会の参加は、受講者が集合する移動リスクがあること、また、講習会中に他の受講者や講師と活動を共にすることなどから、一定の感染リスクが存在していることとなります。県協会は各種ガイドラインに沿った感染予防対策を講じますが、コロナの感染リスクを完全に失くすことはできないことをご了解のうえご参加ください。

県協会に報告・提出する体温、行動記録などについては、一切の虚偽がないことを誓約のうえ提出してください。

②重症化するリスクの確認

高齢者や基礎疾患（慢性閉塞性肺疾患・慢性腎臓病・糖尿病・高血圧・脳心血管疾患・肥満症など）を持つ人、妊娠中の人、がんなどの悪性腫瘍で闘病中の人、免疫不全状態にある人などは、新型コロナウイルス感染症の重症化の危険度が高いとされています。（日本医学連合会 HP より）

該当する受講者は、慎重に参加を検討してください。該当する受講者が参加を希望する場合には、感染した場合に重症化するリスクと、その一切の責任については受講者本人のものであることを承知の上参加をお願いいたします。

③この資料の「確認」と「同意」

受講者はこの資料を「確認」のうえで、記載内容に「同意」することが講習会の参加資格となっています。講習会への参加は「本人の自由意志」です。この資料の内容に「同意」ができない場合については参加できません。

3. 講習会における基本方針

①安全優先

受講者の健康と安全を最優先とします。そのため、講習会中に感染症の発症等が発覚した場合などは、講習会を中止しますのでご了承ください。

②不当な扱いや差別などの禁止

感染症の発症の疑いがある場合は講習会を中止します。その際、感染者の特定やインターネット・SNS を通じた感染者の情報の発信、感染の疑いのある者への差別的言動などについて、一切を禁じます。

4. 講習会での感染症対策

県協会と受講者が実施すべき感染症対策を以下に記載します。受講者は以下の対策を「遵守」してください。

①申込完了後の対策

(ア) 健康チェックシートの記録

講習会開始の 2 週間前から講習会終了まで「健康チェックシート」に体温等を記録してください。

(イ) 講習会開始前に体調不良・感染・濃厚接触者等になった場合の参加可否判断について

【体調不良になった場合】

申込後に体調不良になった場合の参加可否判断は「講習会開始日の 3 日前（72 時間）に、症状が消失していること」です。体調不良とは「コロナの感染が疑われる体調不良」に該当する場合です。

【受講者が感染した場合・濃厚接触者になった場合】

申込後に感染した場合や濃厚接触者になった場合は開催日までの期間が短いため参加できません。県協会にメールで報告をお願いします。

【同居者が濃厚接触者に特定された場合】

同居者が無症状の場合は参加可能です。同居者に体調不良や感染症状が出現した場合は同居者の PCR 検査の結果が出るまでは参加できません。検査の結果、同居者が陰性の場合は参加可能です。

【受講者の職場や指導チーム等で感染の疑いがある場合】

一律の判断ができないため、参加可否については自己判断せず、県協会にメールで報告をお願いします。「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン(手引き)第 3 版」の指針を基本として総合的な参加可否判断を行います。

※JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン(手引き)第 4 版

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_4th_20210909.pdf

②講習中の対策

(ア) 「健康チェックシート」の記入と会場での検温

受講者は、毎朝検温し「健康チェックシート」への体温等の記入をお願いします。また、検温は講習会の受付時にも実施します。体温が 37.5 度以上ある場合や体調不良の場合は、講習会に参加できません。

(イ) 受講者の感染対策

- ・マスクを着用する。
- ・ソーシャルディスタンスを確保し、基本的な衛生エチケットを守る。
- ・手洗い、手指消毒を実施する。講義の区切りや休憩時等に、こまめに実施する。
- ・講習中は握手、ハイタッチ等の接触はしない。
- ・昼食を会場でとる場合は、ソーシャルディスタンスを確保し、会話は禁止とする。マスクを外す時間を極力短くする。

(ウ) 県協会が行う感染対策

- ・入口、会場内、トイレ等に適切に手指消毒液を設置する。
- ・講習会の開始前に施設・備品等を消毒する。
- ・会場のドアや窓を開け、十分な換気を行う。
- ・その他、講習内容に応じた適切な感染防止策を指示する。

③講習中に体調不良者・感染・濃厚接触者になった場合の対応について

講習中に受講者が体調不良者・感染・濃厚接触者になった場合、当該受講者は参加できません。講習会の継続については、「感染」の場合は講習会を中止、その他は継続します。ただし、いかなる場合においても保健所からの指示を優先します。

④講習会終了後の対策

講習会終了後から 12.5 日間以内に、コロナの発症が確認された場合は、県協会にメールで報告をお願いします。

5. 講習会が中止となった場合や参加できなくなった場合の対応について

①受講料について

受講者が体調不良により講習会へ参加できない場合は、受講者の指定した口座へ受講料を返金します。

②講習会の優先参加

体調不良により参加できなかった受講者は、後日開催する講習会において優先参加できる対応を行います。中止の場合、年度内に開催できるか検討し、開催できない場合は次年度に優先対応します。

6. 問合せ

一般社団法人神奈川県バスケットボール協会 指導者育成部会

電話／045-534-6135（11月営業時間 10:00-17:30） Mail／coach@kanagawabk.or.jp